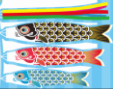




今年のゴールデンウィークは、『STAY HOME』この言葉が常に頭に浮かびます。世界は目には見えない未知の新型コロナウイルスとの戦いに日々模索を続けています。“自分を守り、家族を守る、利用者、大切な人を守るため、私たちが今できることをする”そんな毎日です。4月には、奄美で県外からの持ち込みによる新型コロナウイルス感染が確認されました。とうとう、近くにきてしまったかと不安や恐怖を感じましたが、幸いにも感染拡大は免れている状況です。それでも、愛の浜園は前を向いて職員一丸となって未知のウイルスと戦うべく、自身の行動を自粛し、ウイルスを園内に持ち込まないよう必死に感染予防に努めています。少しでも早く、日常を取り戻せることを願いつつ、今の楽しみを見出し日々の活力になればと思っています。皆様もストレスを抱え不安な日々かと思われませんが、終息を信じて、この難局を乗り越えていきましょう。合言葉は『STAY HOME!』(副主任:幸)

5月行事予定表

1日(金): 創立記念日
年間努力賞授与式
体重測定・血圧測定
18日(月): 避難訓練
20日(水): 健康相談



お誕生日おめでとう



岩越 隆道さん



徳 朋裕さん



竹田 美喜子さん



隈元 利彦さん



叶 絹代さん



野畑 則和さん

三賞受賞者

<努力賞>

- ・中田 茂代さん・・・グループホームで、洗濯物干しに積極的に取り組んでいます。
- ・用 得美さん・・・4月より生活介護を利用し、休まず通う事が出来ています。
- ・榮 敏郎さん・・・男性棟でタオルたたみを頑張っています。
- ・光 優輔さん・・・余暇時間を落ち着いて過ごす事ができました。
- ・和田 勇登さん・・・男性棟ホール等の掃除を自ら取り組んで頑張っています。
- ・竹田 美喜子さん・・・ジャンベを頑張っています。

<親切賞>

- ・郁 一男さん・・・目の不自由な友達の就床準備や布団の片づけを手伝ってくれます。
- ・中江 公三さん・・・目の不自由な友達の洗面所や浴室までの移動の手助けをしてくれています。
- ・皆田 綾子さん・・・洗濯が終わった友達の洗濯物をカゴに取り出してくれています。
- ・政 みさ子さん・・・食堂掃除中、友達の様子を見て布巾を手渡ししてくれます。また、終わった際は布巾を元の場所に戻してくれています。
- ・重村 朋哉さん・・・男性棟のスリッパを綺麗に並べてくれています。

<奉仕賞>

- ・生野 由子さん・・・グループホームの周りの草取りをしています。
- ・隈元 利彦さん・・・自分が使用する洗面所の掃除を頑張っています。
- ・岩越 タツヨさん・・・写真を切ったり花を貼り付けたり、積極的に壁面の飾り作りをしてくれました。
- ・竹田 美喜子さん・・・職員の声掛けで壁面飾り作り(折り紙を花の形に切る作業)に取り組む事ができました。

音楽の日

4月14日(火)、音楽療法士の稲田 直美(いなだ なおみ)先生を講師に招き、音楽療法を実施しました。昨年の7月に初めて先生をお招きし、この「ぶうげんびりあ」でもご紹介しましたが、その時と同様に、利用者の皆さんは、それぞれに楽しんで参加されていました。音楽療法には、音楽の持つ多方面の魅力を最大限に活用した、身体機能の維持改善や意欲・積極性の向上、仲間意識や社会性の構築などの効果があります。それに向けて先生のプログラムには、歌唱・楽器・身体活動があり、その中で一人ずつ楽器を鳴らしたり、全員で合奏や合唱をしたりしています。楽器の独奏では、先生は一人ひとりに優しく歌いかけます。すると、やさしく楽器を鳴らす人、元気に鳴らす人、恥ずかしそうに楽器を触るだけの人さまざまでも、皆さん顔は嬉しそうにキラキラしています。それを見ると、音楽の力はすごいとつくづく思います。活動後の打合せをする中で、先生が愛の浜園の皆さんの目標を教えてくださいとおっしゃいました。それぞれの目標に向けてプログラムを組んでくださるというのです。私はとても嬉しくなり、今までジャンベ活動を通して、「こうしたい、ああしたい。」という想いや目標をお話しました。すると先生はにっこり微笑んで、「素敵ですね。一緒にがんばりましょう。」とおっしゃってくださいました。今年度から、毎月先生をお招きして活動ができることになり、その日は「音楽の日」となりました。これから、先生の御指導のもと、やさしい音や元気な音、いろんな音や声で、愛の浜園の音楽をみんなでつくっていけたらと思わくわくしています。(記事:松原(充))



上を向いて歩こう♪

愛の浜園ジャンベ隊で取り組む楽曲のうち、利用者の皆さんと大切に歌ってきた曲…。それは「上を向いて歩こう」です。現在新型コロナウイルス感染拡大を受けて、活動自粛が叫ばれる中、この曲が再注目されている事をご存知でしょうか？この話題を目にした時、今まで大切に歌ってきた本当に良かったと感じました。愛の浜園バージョンでは、「ひとりぼっちじゃない夜」という歌詞があります。「決してひとりではないんだよ。心はひとつ。」私たちは、常にこの想いを持って利用者の皆さんと共に過ごしています。この曲を皆と歌い終わった後には、いつも前向きな温かい気持ちを感じられます。歌の力って本当に不思議なものです。これからもこの想いを歌に込めて、多くの方々にお届けできたらと思います。明るい未来を願って…。上を向いて歩いていきましょう。(記事:屋園)

「上を向いて～SONG FOR HOPE プロジェクト」

不安が広がる今だからこそ、多くの人たちに歌の力で希望を感じてほしいという演出家の宮本 亜門さんからの発信で広まった企画。国内外の著名人から一般の方まで多くの方々の歌声や想いと共に、医療従事者をはじめ、社会の為に働き続ける方々の映像がインターネット上に公開されている。

令和元年度 福祉サービスに関する相談・苦情 報告書

件数	平成31年4月1日～令和2年3月31日相談苦情の件数 14件
愛の浜園家族会総会にて：相談・苦情解決の流れのパンフレットを配布、説明する。	
1	【内容】左耳の痛みがあるので受診を検討して欲しい。唾を飲み込んだり耳を引き上げて耳の中を見ようとすると痛がる。(1月25日、2月1日受診している) 【解決】5月21日に本人からの訴えがある。5月31日、耳鼻科受診する。左耳の奥に耳垢があり除去する。皮膚炎を起こしており抗生剤点耳薬が2本処方される。右耳も耳垢が少し取れる。
2	【内容】靴の件、きつい靴を履いている。親指が腫れていた。本人は周りにあわせて購入時にこれでいいと言うが、きちんと見て対応して欲しい。少し金額が高くてゆとりある靴を買ってほしい。 【解決】足が小さいので子供用のサイズ、靴になってしまう。きちんと専門家に足をはかってもらい、本人にあった靴を選んでもらうしかないが、そこまではしなくてもいいとの話がある。再度検討したい。
3	【内容】洋服が気に入らないと捨てる事について、今回、衣類を買って持たせてあります。人から買ったような物ばかり残っているので支障してほしい。 【解決】人からのお下がり等は本人が欲しがってもあげない。衣類を気に入らなくなって、本人判断で捨てたい時には捨てる前に職員に確認してもらう事を伝える。
4	【内容】外出、受診時や成年後見人との面談時には身嗜みを整えて会わせて欲しい。 →成年後見人との面談の時は今まで作業時間中での面会であり、そのままの格好で面会していたが、今後はきちんと着替えをして面談するようにする。
5	【内容】入浴支援について、本人任せにせずに確認、声掛け支援をしてほしい。 →本人が入る時に確認、必要時は介助、声掛け支援をする。
6	【内容】排泄支援について 排尿の際は、最後の一滴まできちんと排泄できるように声掛けが必要と思う。ゆっくりと見守り、声掛けすることでできる。今回、排泄のトラブルはなかった。 【解決】時々、本人がトイレに行く前に声掛け支援が必要である。暫く尿取りパットを使用していたが、現在は使用していない。3月のモニタリング会議の時に確認すると本人からも今は尿漏れはないので必要ないとの話がある。
7	【内容】ご家族の妹より姉(利用者)は構われない様子が伺える。本人の本当の気持ちや能力は分からないが心掛けて欲しい。 【解決】今まで身辺処理などは本人任せにしており、できると思っていたが、支援が必要な部分が多い事が解った。衣類の片付け、衣替え、タンスの片付けなども支援が必要。
8	【内容】療育手帳は再判定できないのか？ 【解決】児童相談所にて再判定をしてもらう。
9	【内容】ご家族の弟さんより「歯磨き支援の時に強くなり過ぎるから、愛の浜園に行きたくない。」と言っているとの苦情がある。 【解決】本人の歯の状態を確認し歯磨き支援を行う。
10	【内容】利用者の兄より 弟の頭にシャンプーの泡がついていたので、しっかり見てほしい。 弟は、一人では入浴を出来ない為、入浴時は確認してほしい。 【解決】本人の入浴の時には、しっかりと傍について支援をする。
11	【内容】利用者の叔母、父親から部屋が汚い。 【解決】翌日、部屋の中を確認し、掃除を行う。各棟の申し送りをを行い、常に確認するように伝える。
12	【内容】特定の男性支援員の声掛けが怖い。 【解決】男性棟の朝礼、夕礼で全体に注意喚起を行う。(自分の支援や声掛けを見直すように。) 全体朝礼でも園長より、声掛け、支援の在り方、態度についての注意喚起がある。
13	【内容】大島地区ゆうあいスポーツ大会後に外泊をしたい。 【解決】来年の大島ゆうあいスポーツ大会が徳之島で開催を伝えると、その時でいいと本人から話がある。更に金銭面の事や自分でどこまでできるのか(スキルの課題)等伝え、介助が必要な場合はサポートをする職員の費用も負担しなければならないことを伝える。
14	【内容】軽体操時に肌が見える服装は、体操に影響があったり周りへの影響もある。 【解決】ヘルスタイム(軽体操)時に特定の利用者だけではなく、全体的に服装の確認をしていく。また、日課に合った服装をするように申し送りをする。

第三者委員からのご意見(地域民生員)：特になし
 第三者委員からのご意見(町内会会長)：特になし
 第三者委員からのご意見(家族会会長)：相談苦情等を迅速に対応し円滑円満に解決しています。今後とも円滑円満な対応をよろしくお願い致します。

千の想い

それは2月のことでした。義母の誕生日のプレゼントを就労B型事業所で選んでいた私を見つけ、利用者の朝谷 テツミさんが近寄り、「おかあさんに？あなた、お父さんはもういないのよね。」と話しかけてくれました。去年3月に私の父が亡くなったことを覚えてくださり、悲しそうな、切なそうな表情をされ、それだけで私は胸が熱くなりました。それから何日か経ったある日、朝谷さんが、「はい、これおかあさんに。」と言って千羽鶴を持ってきてくださったのです。赤やピンクのとてもあたたかい色の千羽鶴。母を思ったださる気持ちが本当に嬉しく、私はすぐに実家の母に届けました。母がどんなに喜び、元気づけられたことか。玄関の一番好きな場所に飾り、訪ねて来る人みんなに嬉しそうに自慢しています。朝谷さん、ありがとうございます。朝谷さんが想いを込めて折ってくださった千の鶴から、いろんな人がやさしい気持ちや元気をいただいています。本当にありがとう。追伸、朝谷さんの千羽鶴を見て、甥っ子が鶴を折り始めました。(記事：松原(充))



4月の愛の浜園



三賞受賞



レクリエーション



令和元年度 愛の浜園
年間編集DVDが出来ました
1枚100円です。希望される方は、担当の職員に声を掛けてください。

発達障害啓発週間
世界自閉症啓発デー
啓発活動に参加しました



ちょっとおしゃれな感染予防 就労継続支援B型事業

先日、就労棟に行くと、先月号で紹介した布マスク製作に忙しそうでした。最近ではあちらこちらで手作りマスクの販売、また、寄付するなどの話もよく耳にし、思いやりの心に気持ちが温かくなります。それと同時に手作りマスクに使用するゴムが不足しているとも…。愛の浜園でも同様に、マスクに使用するゴムがないとの事で、布を縫って紐を作り、ゴムの代用としていたりか…。ストッキングを使用するなどの工夫もあるようです。それだけ多くの方が意識しており、今では手作りマスクは感染予防とファッションの一部にもなっているようにも感じます。日常生活にいろいろと制限がかかり、窮屈な毎日過ごしているかと思いますが、ちょっとおしゃれを楽しみながら感染予防に努めていきたいですね。さて、マスク製作の傍らでは、利用者の皆さんが集中して七夕飾り作りに取り組んでいました。今年も販売予定だそうです。詳細は来月のぶうげんびりあでお知らせします。(記事：大田)

